



1月29日

「2026年度総合車両センター業務量及び東京総合車両センターにおける業務委託の拡大について」 提案を受ける！その1

1 主な実施内容

(1) 東京総合車両センター

- ① 大宮総合車両センター及び長野総合車両センター間の一部定期検査の業務量調整
- ② 大宮総合車両センター、長野総合車両センター及び秋田総合車両センター間の一部改造工事の業務量調整
- ③ 各種改造工事の施工
- ④ 業務委託の拡大

東京総合車両センター装置科の電気機器修繕作業について業務委託を実施

委託先:JR東日本テクノロジー株式会社

(2) 大宮総合車両センター

- ① 東京総合車両センターからの一部定期検査の業務量調整
- ② 東京総合車両センターからの一部改造工事の業務量調整
- ③ 各種改造工事の施工

(3) 長野総合車両センター

- ① 東京総合車両センターからの一部定期検査の業務量調整
- ② 東京総合車両センターからの一部改造工事の業務量調整
- ③ 各種改造工事の施工

会社

委託する作業は、Bz21 車内警報器、
Bz21A 電子タイプなどの作業。

2 2026年度定期検査及び改造工事概要

<その2・その3をご覧ください>

3 実施箇所

東京総合車両センター、大宮総合車両センター、長野総合車両センター

4 実施日

2026年4月1日(東京総合車両センターにおける業務委託の拡大については2026年7月1日)

5 その他

施策実施に向けた必要な準備を進めていく

会社

十分な教育を実施した上で、車体保全入場によるもの。
4・5月に入場が固まっているため7月1日とした。

<提案箇所体制について>

		現行			改正		
		変形等	交代	計	変形等	交代	計
東京総合 車両センター	管理	40	2	42	40	2	42
	一般	290	2	292	292	2	294
大宮総合 車両センター	管理	36	1	37	36	1	37
	一般	154	4	158	163	4	167
長野総合 車両センター	管理	18	1	19	18	1	19
	一般	67	1	68	68	1	69

会社

改正後の体制は4月1日と7月1日で
変わらないので、4月1日時点のものである。

*大宮総合車両センターについては2025年12月
「2026年3月ダイヤ改正等について」において示した
改正後の体制を現行欄に記載している。

*業務の繁閑に応じて1日当りの出面数
(作業ダイヤ数)を柔軟に設定する。

*上長の指示で管理者が一般社員の業務を行う
ことや一般社員が管理者の業務を行う場合がある。



1月29日

「2026年度総合車両センター業務量及び東京総合車両センターにおける業務委託の拡大について」 提案を受ける！その2

<2026年度定期検査及び改造工事概要>

○東京総合車両センター

1 定期検査概要

(1) 定期検査両数(西エリア)

車種	両数
EC	1425両

(2) 配置両数

車種	検査	形式	両数
EC	A・B保全	E235系	550両
	機能保全	E655系	1両
合計			551両

2 主な改造工事

件名	編成数
長編成ワンマン(山手線)ATACS車両改造工事 (東京総合車両センター E235系)	11編成
長編成ワンマン運転(京浜東北線)、ATACS車両改造工事 (さいたま車両センター E233系) ※機器更新工事含	4編成
E233系機器更新工事 (さいたま車両センター E233系)	13編成
常磐緩行線E233系機器更新工事 (松戸車両センター E233系)	6編成
E233系千葉地区転用車両改造工事(サイケヨ) (さいたま車両センター E233系) ※機器更新工事含	2編成
SS・UTラインへの可動式ホーム柵導入に伴う車両改造工事 (国府津車両センター E233系)	4編成
E235系0代中央総武緩行線転用工事 (東京総合車両センター E235系)	4編成
E233系千葉地区転用車両改造工事(ケヨマリ) (京葉車両センター E233系)	2編成
E233系千葉地区転用車両改造工事(ナハマリ) (鎌倉車両センター-中原支所 E233系)	1編成

○大宮総合車両センター

1 定期検査概要

(1) 定期検査両数

車種	両数
EC	487両
SL	1両
合計	488両

(2) 配置両数

車種	検査	形式	両数
EC	交番検査	253系	12両
	機能保全	E257系	189両
		E261系	16両
合計			217両

2 主な改造工事

件名	編成数
SS・UTラインへの可動式ホーム柵導入に伴う車両改造工事 (小山車両センター E231系)	2編成
211系当面使用に伴う延命化工事 (高崎車両センター 211系)	8編成
長編成ワンマン運転(中央総武緩行線)に伴う車両改造工事 (三鷹車両センター E231系)	10編成
E257系(東海道線)ホームドア車両改造工事(波動車含む) (東大宮センター E257系)	2編成
E131系0代(房総)滑走対策(μ ジェット搭載) (幕張車両センター E131系)	2編成
中編成ワンマン運転(新潟地区)に伴う車両改造工事 (新潟車両センター E129系)	2編成



1月29日

「2026年度総合車両センター業務量及び東京総合車両センターにおける業務委託の拡大について」
提案を受ける！その3

○長野総合車両センター

1 定期検査概要

(1) 定期検査両数

車種	両数
EC	217両
DC	12両
合計	229両

2 配置両数()内の両数は小海線統括センター配置両数)

車種	検査	形式	両数
EC	交番検査	211系	192両
DC	交番検査	キハ110系	37両(19両)
		キハ100系	1両(1両)
新動力車	機能保全	キハE200形	3両(3両)
		HB-E300系	2両
合計			235両(23両)

3 主な改造工事

(1) EC

件名	編成数
211系当面使用に伴う延命化工事 (長野総合車両センター 211系)	13編成
E233系機器更新工事 (豊田車両センター E233系)	8編成

(2) DC

件名	両数
キハ110系当面使用に伴う延命化工事	5両
キハE200形空転防止対策(μジェット化工事)	2両

4 その他工事

車種	件名	編成/両数
EC	えちごトキめき鉄道(指定保全)	3編成
DC	えちごトキめき鉄道(要部検査)	1両

組合

<提案時の議論>

会社

◆これまでは業務量と委託については個別の提案であったが、今回は1件の提案として提案されているが、なぜか。

示し方を熟考して表題に記載したのなら、常磐緩行線ワンマン運転の提案でも同様のことが出来たはずだ！

◆年頭に長野総合車両センターにおいて石綿の関係の報道があったが、適正な検査について、コンプライアンスの実態を含めて、会社として思いや決意があるのか。

◆業務量調整の部分で、実施する目的や意味はこれまでと変わらないのか。

◆委託の拡大についても提案されているが、委託を進めることで安定的な業務執行体制が構築されていくというのはどういう意味か。

◆一番多い時期は検査両数 2000 両を超えていたと思うが、比べたら少し落ち着いているように思うが、余力は？

◆これまで組合からの指摘は承知している。提案の仕方は会社が決めるが、わかりやすさを考えている。これまでの議論経過を意識したということ。

◆適切なメンテナンスの手法の確立は、日々メンテナンスをより良くしていくという思いと、今取り組んでいるメンテナンスの標準化を首都圏本部としてもやって、同じようなメンテナンスができるように取り組んでいる。そういう意味で抜けやコンプライアンス違反がないようにという意味。

◆調整の考えは基本的には変わっていない。総合車両センターの業務量の山谷もある。新型車両が増えてきているので、総合車両センター間で技術力を合わせていく面もある。

◆グループ会社と一体となってメンテナンスを実施していかなくてはならないが、よりお互いの作業効率がアップするようにこの委託がある。生産性の向上が図れる。

◆もちろんある。輪軸の関係でも急遽交換してきた。そういう余力は備えている。

安全な車両を送り出せる体制を構築するために、関係分会と議論し団体交渉に臨みます！